

Total Solution Provider





2002年 9月 25日



経営上の重点課題

1.変革への対応

- ・ソリューションビジネスの強化
- ・アウトソーシングビジネスの強化
- ・人事・組織の改革
- ・人材の強化

2.創注活動

- ・コンサルテーションの強化
- ・当社の総合力を発揮したソフトウェア開発の一括受託
- ・アライアンスの推進

エカードソリューション・・・・オムロン、ボルチモアテクノロジーズ ストレージソリューション・・・・ブロケード、コンピュータ・アソシエイツ、ベリタスソフトウェア

3. プロジェクトマネジメント

- ・利益の源泉
- ・プロジェクトマネジャーの育成
- ・ソフトの部品化及び再利用
- ・中国パワーの活用



2002FIFAワールドカップ Korea/Japan

- 1.当社が担当したサービス
 - ・大会の公式スポンサーが機器やネットワーク環境を提供ネットワーク・・・NTT ネットワーク機器・・・アバイヤ サーバー等のハード・・・東芝プリンター・・・富士ゼロックス システム・・・シュルンベルジェセマ(スペイン)
 - ・当社は、マルチベンダー、マルチプラットフォームのハードソフトを組み合わせ、システムを構築・運用
 - ・Windows、UNIX等のサーバは100台、クライアント側のパソコンは1.500台弱の規模
- 2.システム構築の課題
 - ・システム構築期間が1年間と短期間 通常2~3年)
 - ・全世界で延べ400億人が聴衆するスポーツイベント
 - =>開催中、絶対に止められないシステムの構築
 - ・仕様変更の追加、想定できないトランザクションデータ量
 - = > 柔軟性、拡張性を満たすシステム
 - ・大会初の 2ヶ国 同時開催
 - =>両開催地をまたぐバックアップシステム
 - ・スポンサー企業のハードウエア、ネットワークを利用しなければならない制約
- 3.JAWOCから感謝の意を込めた盾を9月20日に頂きました



平成 15年 1月期の業績見通し (連結決算)

(単位	·百万	Щ)
+ $+$	· 🗀 🖊 🗸	IJ	J

	上期	下期	通期	前年比
	_ <u>実績</u>	予測	予測	
売上高	20,514	22,986	43,500	4.4%
経常利益	1,924	2,176	4,100	8.3%
当期利益	1,073	1,157	2,230	781.0%